

みずほCustomer Desk Report 2021/11/25号(As of 2021/11/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	115.21
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	115.15	1.1246	129.52	1.3376	0.7223
SYD-NY High	115.52	1.1255	129.56	1.3388	0.7230
SYD-NY Low	114.82	1.1186	128.70	1.3317	0.7185
NY 5:00 PM	115.41	1.1201	129.27	1.3329	0.7196
NY DOW	35,804.38	▲ 9.42	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	15,845.23	70.09	日本10年債	0.0800	1.00bp
S&P	4,701.46	10.76	米国2年債	0.6427	2.95bp
日経平均	29,302.66	▲ 471.45	米国5年債	1.3448	0.16bp
TOPIX	2,019.12	▲ 23.70	米国10年債	1.6419	▲ 3.28bp
シカゴ日経先物	29,470.00	▲ 280.00	独10年債	-0.2230	0.85bp
ロンドンFT	7,286.32	19.63	英10年債	0.9940	0.05bp
DAX	15,878.39	▲ 58.61	豪10年債	1.8890	0.70bp
ハンセン指数	24,685.50	33.92	USDJPY 1M Vol	7.45	0.03%
上海総合	3,592.70	3.61	USDJPY 3M Vol	7.20	0.08%
NY金	1,784.30	0.50	USDJPY 6M Vol	7.23	0.05%
WTI	78.39	▲ 0.11	USDJPY 1M 25RR	-0.19	Yen Call Over
CRB指数	238.375	0.24	EURJPY 3M Vol	7.68	0.15%
ドルインデックス	96.88	0.38	EURJPY 6M Vol	7.89	0.06%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月24日	18:00	独 IFO指数(期待/現況/企業景況感)	11月 94.2/99.0/96.5	94.6/99.0/96.7
	22:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	10月 2.2%	1.0%
	22:30	米 GDP(年率/前期比)	3Q S 2.1%	2.2%
	22:30	米 個人消費	3Q S 1.7%	1.6%
	22:30	米 コアPCE(前期比)	3Q S 4.5%	4.5%
	22:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	10月 -0.5%	0.2%
	22:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	10月 0.5%	0.5%
11月25日	00:00	米 個人所得/支出	10月 0.5%/1.3%	0.2%/1.0%
	00:00	米 PCEデフレ(前月比/前年比)	10月 0.6%/5.0%	0.7%/5.1%
	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	11月 67.4	66.9
	00:00	米 新築住宅販売件数	10月 745k	800k

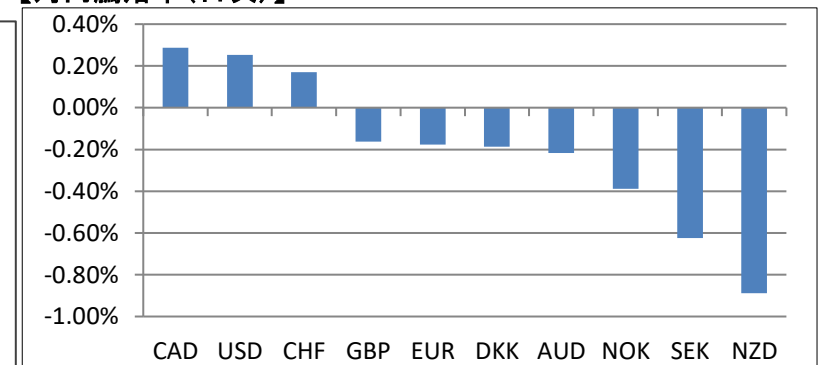
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月25日	14:00	日 景気一致指数・確報	9月 -	87.5
	16:00	独 GDP(前期比)・確報	3Q 1.8%	1.8%
	16:00	独 GfK消費者信頼感	12月 -1.0	0.9

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	115.00-115.80	1.1170-1.1230	128.70-129.60

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は115.52まで高値を更新。東京時間は仲値後に利益確定の売りに押され、一時115円割れとなるも長くは続かず反転。海外時間に米新規失業保険申請件数や米10月個人所得・収支が予想を上回り、さらにFOMC議事録が発表され早期インフレの検討が進んでいることが明らかになったことで115円半ばまでドル買いが進行した。本日は米国休日のため、更なる高値の更新の勢いは限定的になると考えられる。ただし、先日発表された経済指標はFRBの金融緩和脱却を後押しする内容となっていたことから、ドル円の底堅さも伺え、値幅は限定されると見込まれる。

東京	東京時間のドル円は115.15レベルでオープン。仲値近辺にて一時115.24まで上昇するも、その後は利益確定の売りに押されて反落。米債利回りの低下や日経平均株価が大幅安となったことを受けて一時114.87まで下落し、結局114.98レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は114.98レベルでオープン。米バイデン大統領が連邦準備制度理事会のパウエル議長を再任すると発表した事で、米ドルへの利上げ期待から米長期金利が上昇。ドル円もドル買い優勢となり、115.13レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	115.13レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数がハンデミック後初めて20万件を下回り、10月個人消費も予想を上回ったうえ、ハト派で知られるデーリーSF連銀総裁が、「来年利上げが1回か2回あっても驚かない」と話したこともあり、ドル円は115.38まで上昇する。その後も10時に発表された10月新築住宅販売件数が予想を下回る中、10月個人所得・支出や11月ミシガン大学消費者信頼感指数(確報値)が予想を上回り、5～10年先の期待インフレ率も前回2.9%から3%へ上方修正されたことにより、115.47まで上昇。午後FOMC議事録でインフレに対する懸念が示されたことから、短期金利が上昇する中、ドル円は115.52まで上値を伸ばし、115.41レベルでクロスした。一方、ユーロは海外市場でドル買いが継続したことから1.1204まで下落し、1.1208レベルでNYオープン。朝方から好調な一連の米経済指標やデーリーSF連銀総裁の発言を受けドル買いが継続し、1.1186まで下落する。その後は1.1216までショートカバーで戻すが米金利が上昇する中上値は重く、1.1188まで反落する。午後は安値圏での推移が続くが終盤に掛けては調整からやや値を戻し、1.1201レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 木村・鈴木